P3AM-1252-02

ETERNUS

ETERNUS SX300, SX300S

ディスクアレイ

ホストポート拡張

取扱説明書

FUJITSU

はじめに

このたびは、ETERNUS SX300, SX300S ディスクアレイ用 ホストポート拡張（以下本製品）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本製品は、SFP モジュールとファイバチャネルケーブルで構成され、ETERNUS SX300, SX300S のホストポートを増設することができます。

本書は、本製品の取り扱いの基本的なことがらについて説明しています。
ご使用になる前に本書および本体装置に添付の取扱説明書をよくお読みになり、正しい取り扱いをされますようお願いいたします。また、本書は本製品の使用中いつでも参照できるよう、大切に保管してください。

2006 年 1 月

SANtricity は、Engenio Information Technologies, Inc. の登録商標です。
その他一般に、会社名、製品名、サービス名は、各社の商標または登録商標です。

All Rights Reserved, Copyright© 富士通株式会社 2006

All Rights Reserved, Copyright© 富士通株式会社 2006

警告表示について

本書では、使用者および周囲の方の身体や財産に損害を与えないための警告表示をしています。警告表示は、警告レベルの記号と警告文から構成しています。以下に、警告表示の記号とその意味を説明します。

⚠警告　この記号は、正しく使用しない場合、人が死亡する、または重傷を負うおそれがあることを示しています。

⚠注意　この記号は、正しく使用しない場合、軽傷、または中程度の傷害を負うことがあり得ることと、本装置自身またはその他の使用者などの財産に、損害が生じる危険性があることを示しています。

重要　この記号は、お使いになる際の重要な注意点が書いてあります。

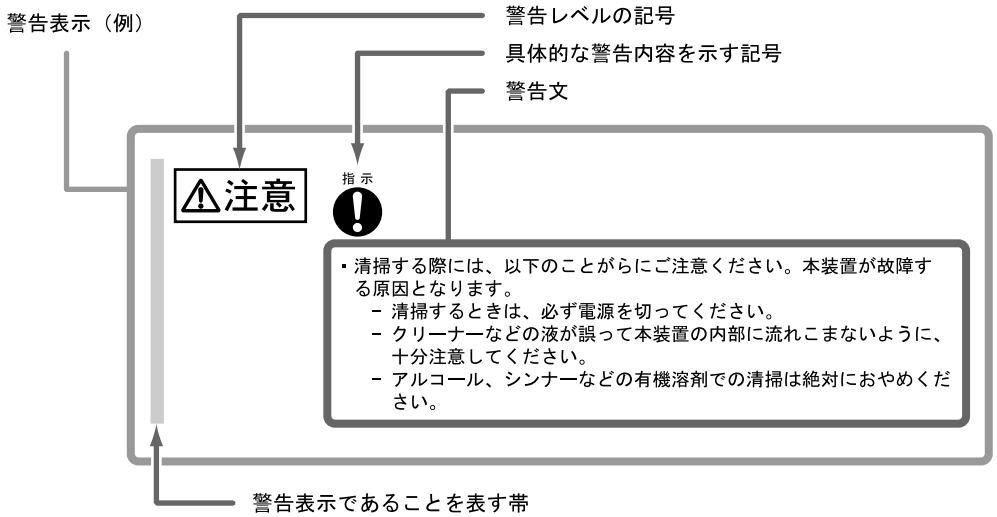
また、危害や損害の内容がどのようなものかを示すために、上記の絵表示と同時に次の記号を使用しています。

△で示した記号は、警告・注意を促す内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な警告内容（左図の場合は感電注意）が示されています。

⃠で示した記号は、してはいけない行為（禁止行為）であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な警告内容（左図の場合は分解禁止）が示されています。

●で示した記号は、必ず従っていただく内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な警告内容（左図の場合は指示に従う）が示されています。

警告レベルの記号の横に警告文が続きます。警告文は、通常の記述と区別するため、行の左側に帯を記述しています。表示例を以下に示します。



All Rights Reserved, Copyright© 富士通株式会社 2006

目次

第 1 章　梱包物.....1
第 2 章　安全上のご注意 2
第 3 章　本製品の取り付け.....4

All Rights Reserved, Copyright© 富士通株式会社 2006

All Rights Reserved, Copyright© 富士通株式会社 2006

第 1 章

梱包物

以下に示す梱包物一覧に従って、納品物に漏れがないかを確認してください。
万一、欠品などがありましたら担当営業員までご連絡ください。

梱包物	数量	備考
SFP モジュール	2	―
ファイバチャネルケーブル	2	5m、Dual LC コネクター - Dual LC コネクター（ケーブル被覆なし）
取扱説明書	1	本書
リストストラップ	1	―

All Rights Reserved, Copyright© 富士通株式会社 2006

第 2 章
安全上のご注意

本製品を使用する前に、本書および本体装置に添付されている取扱説明書に記載されている「安全上のご注意」をよく読み、理解した上で使用してください。

■ 万一、異常が発生したとき

⚠警告

本製品から過熱・異臭・発煙が発生した場合は、本体装置の電源を切断してから、分電盤の AC 電源を切断後、担当営業員または担当保守員までご連絡ください。

■ 本製品の取り扱いについて

⚠警告

本製品を取り扱うときは、必ず添付のリストストラップを着用してください。リストストラップは作業が終わるまで取り外さないでください。

- 本製品は指定した本体装置以外には取り付けないでください。故障・発火・感電の原因となります。
- 本製品を取り付けるときは、内部のケーブル類や装置を傷つけたり、加工したりしないでください。故障・発火・感電の恐れがあります。

本製品を分解したり、改造したりしないでください。発火・感電の原因となります。

本製品に水をかけないでください。故障・発火・感電の原因となります。

All Rights Reserved, Copyright© 富士通株式会社 2006

⚠警告

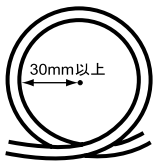
警 告

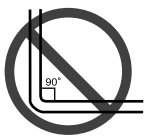
取り外したカバーは、小さなお子様が誤って飲むことがないように、小さなお子様の手の届かないところに置いてください。万一、飲み込んだ場合は、直ちに医師と相談してください。

⚠注意

指 示

- 本書で説明している以外の取り付けや分解を行った場合は、保証の対象外となります。
- ファイバチャネルケーブルを接続する場合は、コネクター部にほこりやごみ、油脂などが付着していないことを確認してください。
- ファイバチャネルケーブルは、細くて破損しやすいので、無理に曲げたり、機器にはさまったりしないようにしてください。最小曲げ半径が 30mm よりも小さくならないようにしてください。





直角に曲げない

束ねない

禁 止

- 落としたり、衝撃を与えたりないでください。
- 本製品の上に物を置かないでください。
- 本製品の近くで携帯電話を使用しないでください。誤動作の原因となります。
- 本体装置の動作中に、ホストポートのレーザー発光部を覗き込まないでください。
- すでに搭載されているSFPモジュールは取り外さないでください。SFPモジュールが故障して交換する必要がある場合は、担当保守員に連絡してください。

All Rights Reserved, Copyright© 富士通株式会社 2006

第 3 章
本製品の取り付け

本製品の取り付け方法について説明します。

■ 取り付け手順

以下の手順で本製品を取り付けます。

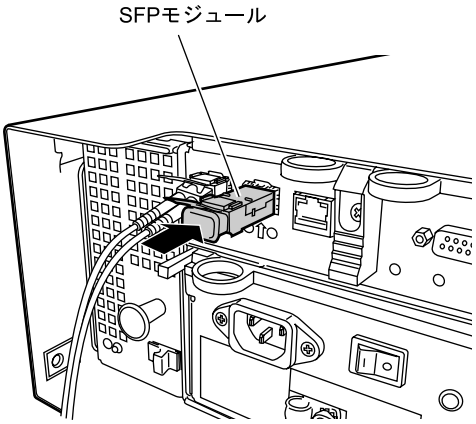
1 SANtricity® の Array Management Window (AMW) の [Physical] ビューで、本体装置内のすべての部品が正常であることを確認します。

2 本製品に欠品がないか確認します。

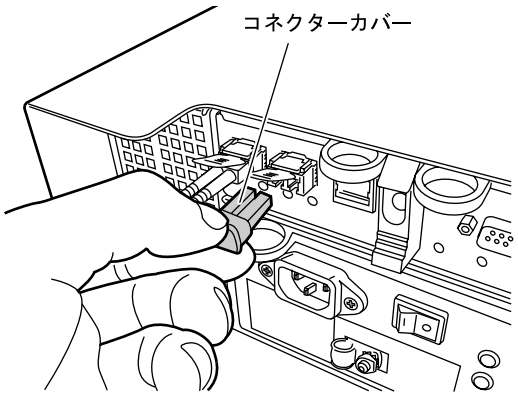
3 ペディスタルのリアカバーが取り付けられている場合は取り外します。
リアカバーの取り外しの方法は、本体装置の取扱説明書を参照してください。

4 リストストラップを着用します。
着用方法は、本体装置の取扱説明書を参照してください。

5 装置背面のホストコネクターに SFP モジュールを挿入します。

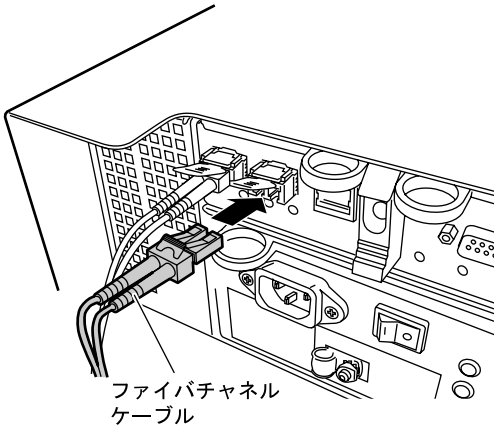


6 コネクターカバーを取り外します。



All Rights Reserved, Copyright© 富士通株式会社 2006

7　ホストポートにファイバチャネルケーブルを接続します。



8　リストストラップを取り外します。

9　増設したホストポートのホストポート状態 LED が緑色に点灯していることを確認します。

10　SANtricity® の Array Management Window (AMW) の [Physical] ビューで、増設した SFP モジュールの状態が正常（Optimal）になっていることを確認します。また、その他のすべての部品が正常であることを確認します。

11　ペディスタルのリアカバーを取り付けます。

12　サーバと接続するために必要な設定を行います。

重要	取り外したコネクターカバーは、紛失しないよう大切に保管してください。

All Rights Reserved, Copyright© 富士通株式会社 2006

All Rights Reserved, Copyright© 富士通株式会社 2006

ETERNUS SX300, SX300S ディスクアレイ
ホストポート拡張 取扱説明書

P3AM-1252-02-00

発行日 2006 年 1 月
発行責任 富士通株式会社
Printed in Japan

● 本書の内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
● 本書の内容は、細心の注意を払って制作致しましたが、本書中の誤字、情報の抜け、本書情報の使用に起因する運用結果に関しましては、責任を負いかねますので予めご了承願います。
● 本書に記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
● 無断転載を禁じます。
● 落丁、乱丁本はお取り替え致します。